



# 芸術の 出前講座

令和5年度

実施のご案内

鳥取市 鳥取市文化団体協議会



# 芸術の出前講座について

## 目的

鳥取地域で活躍している文化活動者が小学校に出向き、日頃の活動を活かして、学校では取り組みが難しい文化芸術活動を指導します。文化芸術に親しみ、表現する楽しさを感じながら、豊かな感受性を育てていくことを目的としています。

## 内容

この事業は、鳥取市が鳥取市文化団体協議会（以下、「協議会」）に委託して実施しています。協議会から講師を派遣し、文化・芸術の授業を行います。教材費等の事業にかかる経費は協議会が負担します。学校は、クラブ活動、通常の授業時間等を利用して実施してください。

## 講座

実施する講座は、一般講座と鳥取楽があります。

	区分	講座数	内容
A	一般講座	16講座	油絵・写真・書道・短歌・墨彩画・邦楽（箏）・邦楽（尺八）・クラシックバレエ・華道・クラシックギター・切り絵・ちぎり絵・日本舞踊・民謡（唄）・安来節（踊）・吟詠（詳しくは右ページをご覧ください）
B	鳥取楽	1講座	・鳥取の文化芸術について 講師：鳥取市長

## 実施校数

### 市内小学校3校以内

（希望校が多数の場合は、文化交流課及び協議会で実施校を決定します。また、実施校の採択には新規希望校を優先します。）

## 実施期間

9月～12月 ※その他の期間については要相談

## 対象学年

### 3年生～6年生

基本は5～6年生を対象としますが、低学年も可能です。

## 実施内容

	区分	1校あたり講座数	講座回数	1回あたりの時間	1講座あたり人数
A	一般講座	1講座以上	1講座3回	90分程度	10名程度
B	鳥取楽	1講座	1講座1回	45分～60分程度	上限なし

- 1校でAまたはAとBを併せて実施してください。
  - Aのみ実施 → 一般講座3回実施
  - AとBあわせて実施 → 一般講座3回実施+鳥取楽1回実施
- 一般講座は、すべての講座を同日・同時帯で実施してください。  
3回の日程は、なるべく連続する3週間の同じ曜日・時間に設定してください。
- 1回目に開講式、3回目に発表会・閉講式を実施します。  
（開講式30分程度、発表会・閉講式30～60分程度）
- 児童が「芸術の出前講座」で制作した作品や講座の様子を撮影した写真を展示する作品展を開催します。
  - 日 時：未定（全ての講座の日程が決まり次第、調整してお知らせします。）
  - 場 所：鳥取市文化センター 1F 文化活動ひろば

## 申込方法

申込方法：別紙 実施希望書をFAX、メールで下記までお申し込みください。

申込期限：**令和5年5月8日（月）**

申込先【担当】：鳥取市企画推進部文化交流課 担当 前田

FAX 0857-20-3040 TEL 0857-30-8021

メール bunka@city.tottori.lg.jp

# 令和5年度 講座内容

講座	講座内容
油 絵	油絵の基礎を学び、一人1枚のキャンパスに絵を描きます。3回の講座で完成させます。
写 真	カメラの歴史や仕組みについて学びます。一眼レフカメラを使い、様々な角度から写真を芸術的に撮ってみます。撮った写真は、講師がプリントし作品として仕上げます。
書 道	書道の楽しさと芸術性を体感します。普段の習字より大きな筆で使い方を学んだり、かな文字を書いたりします。
短 歌	俳句や川柳と短歌のそれぞれの持ち味を理解し、短歌は思った以上に楽しく周りの人を感動させる芸術であると認識します。短歌の形式にのっとり個性豊かに詠みます。
墨彩画	墨で描く墨彩画について、筆の使い方など基本を体験します。楽しみながら3回の講座で1つ作品を制作します。
邦楽（箏）	講師の演奏を鑑賞します。簡単な曲を演奏する奏法を学び、演奏します。
邦楽（尺八）	尺八に親しみを感じさせるための工夫として、簡単な奏法を体験します。講師の演奏を鑑賞し、尺八の音色に感動し、日本音楽の魅力を感じることができます。
クラシック バレエ	クラシック音楽とともに踊るバレエを体験します。
華 道	日本の伝統文化である華道について歴史や、いけ方の基本を学び、剣山に楽しく花をいけます。
クラシック ギター	ギターの繊細な音色に感動し、奏法の基本を学んで簡単な演奏をします。講師の演奏を聴き、さらにギター音楽の良さを感じます。
切り絵	1本の刃物で紙を切り、1枚の作品に仕上げます。細かい作業をやり遂げた後の達成感を味わうことができます。黒と白のコントラストを計画して、芸術的な作品に仕上げます。
ちぎり絵	自分で作品の構成を計画し、和紙の特長を念頭に和紙を選び作品を完成させます。講師の一見、油絵に見える作品を鑑賞したり、共同制作したりして自分の作品に活かします。
日本舞踊	日本固有の舞踊を身近に鑑賞して日本の良さを感じることができます。礼儀作法（姿勢）や扇子の使い方を習い、日本舞踊の入り口を感じます。
民謡（唄）	鳥取県東部の代表的な民謡を学ぶことによって、ふるさと鳥取に誇りをもちます。
安来節（踊）	どじょうすくい、腰と笑い顔が基本です。やる側も見る側も楽しい時間を過ごせます。
吟 詠	詩吟は、古くから伝わる優れた漢詩に独特のメロディー（節）をつけて詠う伝統芸道です。詩吟の基礎を学びながら、力強い発声の心地よさと、達成感を味わいます。
鳥取楽 （文化）	鳥取楽では、鳥取市長が講師となり、鳥取の文化芸術について楽しく学びます。

※講座の内容については変更の可能性があります。

## 開催実績

「芸術の出前講座」は平成17年より開講されています。  
これまで延68校、16,851人以上のご参加をいただいています。

令和2年度 4校 若葉台小、富桑小、用瀬小、久松小

令和3年度 2校 若葉台小、湖山小、3校中1校が新型コロナウイルス感染症の影響により中止

令和4年度 2校 宝木小、逢坂小

## 実施の様子



ちぎり絵



写真



切り絵



日本舞踊



民謡（唄）



鳥取楽

## 実施校感想

・実際のものを見たり、聴いたり、触れたりといった経験が少なくなり、ゲームをはじめとするメディアが生活の主となっている子どもたちにとって、今回のように、本物の文化、芸術に触れ、体験できる機会は、子どもたちの豊かな情操を育くむという点で大変有意義でした。

どの講座もその芸術の歴史や理論などを丁寧に教えていただいたからの体験で、日本の歴史を学んでいる6年生にとってより日本文化の良さに気づく機会にもなりました。なかなか経験できないことを経験し、発表できるまで短い時間で教え技術を身に付けさせてくださる講師の先生方の専門性もすばらしかったです。どの子も「むずかしかったけれど、楽しかった」「満足感、達成感があった」と言っていました。

すばらしい機会を与えていただき、ありがとうございました。

・どの講座も子どもたちにとっては初めての経験だったので、ドキドキしながら取り組んでいました。楽しくてしょうがないという様子で講座へ行く子どもたちを見ると、うれしい気持ちになりました。講師の先生方がていねいに教えてくださったおかげで、子どもたちにとってよい経験になりました。ありがとうございました。

・新しい経験が子どもたちの記憶にととも残ったと思います。楽しそうに活動する姿を見て、また開催していただけるとうれしいと思いました。